

衆乙 第一七四號

案起 昭和六年九月八日

裁可 年月日 施行 年月日

内閣書記官長

内閣書記官

昭和六年九月十日

内務次官宛 内閣書記官長

別紙衆議院議決四大節ヲ制定シ尚曆ノ大祭

内閣

祝日欄ニ明記ノ請願ノ件申曆ニ関スル點就中大
正元年勅令第十九號(昭和二年三月改正)ニ所謂休日先祝祭日
中ニ新年宴會(二月五日)ヲ規定シ居ルニ拘ラズ神宮
神部署發行ノ曆ノ祝祭日欄ニ記入ナキハ如何ナル
理由カ又將來之ヲ記入ニ様改正セラルベキヤ為參
考貴見承知致度此段及照會候

追テ本件御回答ト共ニ別紙御返戻相成度

本件(別紙) 四大節ヲ制定
云フニテ 依テ大正
向敷 自然消滅
只考考、為大正九年勅令第十九號
ニ在リテ、其ノ拘ラズ、應ニ記入
見テ、學曆ニトス。

參照

明治三十一年十月十日大政官布告

第三百四十四號

年中祭日祝日等、休暇日古ノ通候條此旨布告候事

元始祭 一月三日

新年宴會 一月五日

孝明天皇祭 一月三十日

紀元節 二月十一日

神武天皇祭 四月三日

神嘗祭 九月十七日 (明治三十一年九月十七日布告)

天長上野 十一月三日

新嘗祭 十一月二十日

春季皇靈祭(皇) 春分一日

秋季皇靈祭(皇) 秋分一日

内 閣

參照

休日ニ関スル件

大正元年九月三日
勅令第十九號
(附言ニリ)

朕休日ニ関スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

大正元年九月三日

内閣總理大臣 侯爵西園寺公望

勅令第十九號

左ノ祭日及祝日ヲ休日トス

元始祭

一日三〇

新年宴會

一日五〇

紀元祭

二日十〇

内閣

神武天皇祭

七日三〇

明治天皇祭

七月三十〇 (初陸)

天皇祭

八月三十一 (改五) 四月二十九日 (改五)

神嘗祭

十月十七

新嘗祭

十一月二十三

春季皇靈祭

春分日

秋季皇靈祭

秋分日

附 27

本令ニ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

明治六十年太政官布告第三号及十月號ノ之ヲ廢止ス

参考

四大節一併

昭和六年一月九日附大倉室内外大臣祝書及回答

玉井 振 宛

昭和五年十二月九日附テ以テ書省大臣御問合ノ趣諒承有テ右記ノ通ニ有テ也

一、天皇ノ稱ハ書省ニ於テハ用テラレズ、若シ四大節ト稱シ得ヘランバ新年、紀元節、天皇節、明治節ノ事ニ有テ、就中新年ト朝拜、並新年宴會ノ義ニテ四大節ト包含セ尤モト御承知有テ成云

一、四大節ハ宗ニ属ス
一、四大節ハ固定教科書中ニ採用シ改テラレテ也

○皇座幸由意見 新年ハ節ヲ以テ公称スルニ無シト雖モ参賀ト

内 閣

宴會トシテ優ヨリ成ルコト 天皇節、紀元節、明治節、同日

並美濃紙(高橋稿)

参考

英皇九回奉御儀會貴院下會儀連記(抄)

○子奉所三宮産教苑君...今日曆ノ中ヲ祭日、祝祭日トシテモ申シヌヤハナ普通ノ人が申シテ居リマスモノハナニバカリアルト思フテ居リマス、又先頃迄ハ三大節ト申シテ居リマシタガ、今日テハ四大節ト申シテ居ル、其ノ四大節ト云フハ一休イトイツツルカ 紀元節、天皇節、明治節 此ノ三ハ誰モ承知シテ居ラス、今一ツノ一 大節ハイツツアルカ...又ツレハ幾回テアルカト云フコトヲ明カニシテ戴キタイ

○国務大臣(田中隆三君) ...私ハ四方拜ト紀元節ト天皇節トシカラ明治節之ヲ祈請四大...最モ大ナル祝日トシテ撰ニデ居ルヲアルカカ

○子奉三宮産教苑君...今文部大臣ハ四大節ト云フハ紀元節ト天皇節ト明治節ト四方拜ト此ノ四方拜ト云フコトハ一休ドウイフコトナシマス 四方拜ハ祭

内閣

記令ヲ繕キマシラモ 大祭デモ何デモナイノアリマス...文部大臣デスラ高エ四大節ノ祈請一ツガ何デアルカト云フコトヲ而着の出来ナイノシカラ 国民ハ毎毎出来ナイノアリマス、ドウゾ御油ノヲ来ヒマシテ 今一ツノ一 大節ハ斯ノ斯ノ日デアル、コウ云フコトナシニシテ 戴キマス 折角 國權ヲ揚ゲイ 揚ゲイト申サレシテモ...何時揚ゲテヨイカト云フコトガ 分ラナイノアリマス、ドウゾ文部大臣ハ早急ニ一ツハ御油ノヲ来ヒタイト思ヒマス。

文第七三六號

昭和六年九月七日

内務大臣官房文書課

内閣官房總務課

御中

本月二日付符箋御回送相成候別紙ノ件ハ當省主管事項ニ無之ニ付
及再送候條可然御取計相成度

内務省

裏面白紙

裏面白紙

昭和六年八月三日
浪花表代造

内閣府中

本年議會より通過は四月廿五日一月廿五日
強三日五日廿五日廿五日廿五日廿五日
堂議官へ陳状種々取調果而同意
之件も如何相成候哉聞ク知レ候ハ祝聖年
曆も正しや来年中一月廿五日廿五日廿五日
とテ才一頁ノ大祭祝日掲自ニ掲載ノ下
ニ存候モ若ク之ヲ缺クハ廿五日廿五日
揚セザルニシテナラズ他ノ大祭祝日ニ
近揚場

三幡聖蹟保存會

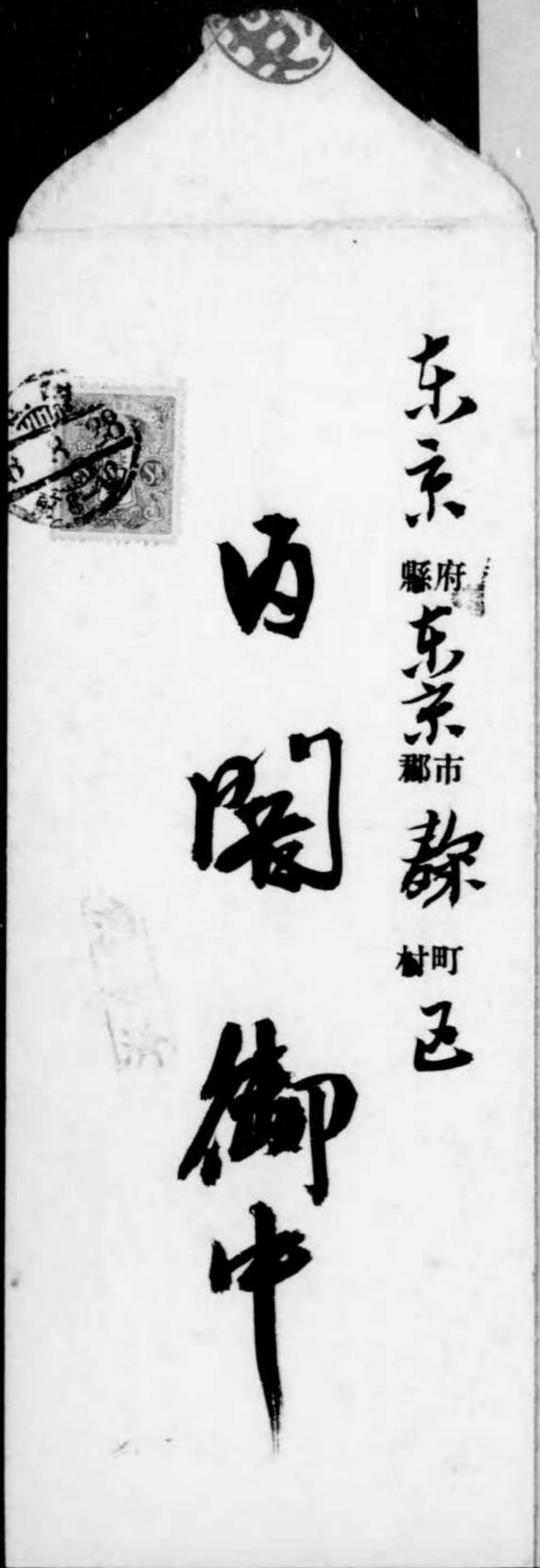
323/2

裏面白紙

チ高ク放漫ニ消人聲凡ク生ムルニ至ラン
本條ノ如キモ三日解テ止ル現シ居テ他二年
所達ルモ大ナク影射向テモ新年者毎命
ハ以テ六年五元年所取ニテ大勢取リ
其ノ方達有之況チ百モ速ニ取テ
レ被供英國ノ如キ道義者キ國ハ先要
ノ大臣ノ伴述ノ所トカカシ國者有之故由
我國ノ利ヲ元利己的ニテ凡國取ニテ神
官神都者ヲハ三回ノ回者有之何下
才速ニ法定成其武法一治チ所若ト下
度懸上候也

303 1/2

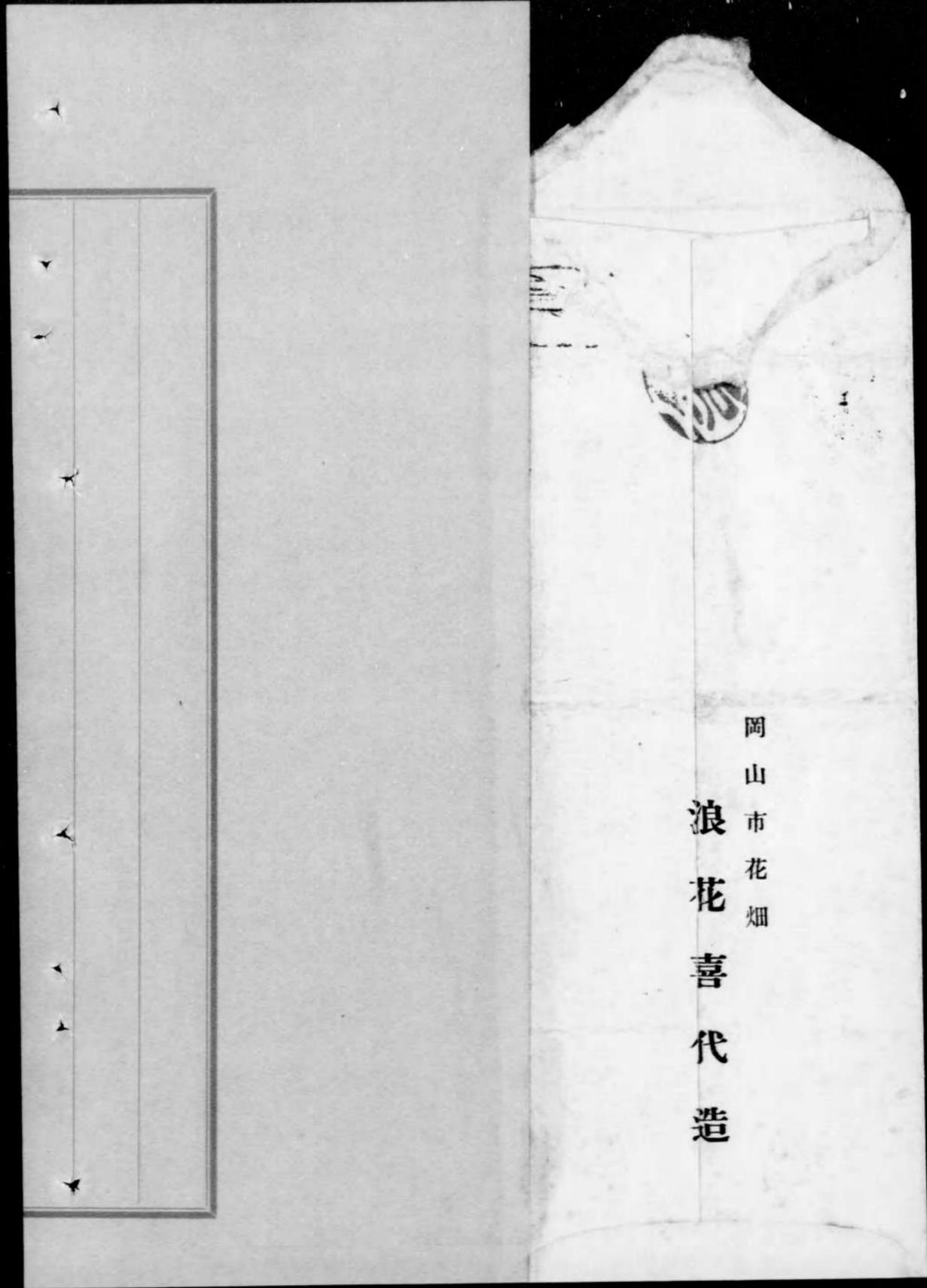
三幡聖蹟保存會



東京府 東京市 麹町区

内閣御中

在中物なし



岡山市花畑

浪花喜代造

在中物なし